



シルバーだより

No. 351
令和2年1月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川 3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

— 新しい年を迎えて —

理事長 岡田 芳子

あけましておめでとうございます。

新しい年明けです。私はいろいろな書類について平成と書き、「あっ、令和だ」と書き直すことがよくありました。皆様ちょっと前の年号言えますか。……安政・万延・文久・元治・慶応・明治・大正・昭和・平成・令和となり早いもので、令和二年一月です。

この令和に決定するのに政府が「元号に関する懇談会」と全閣僚会議などで示した原案は、令和・万保(ばんぼう)・万和(ばんな)・広至(こうし)・久化(きゅうか)・英弘(えいこう)で、新しい年号が「令和」に決定しました。そして、令和二年一月を迎えました。



私はまだ令和になれず書類にまちがえることが多かったのですが、最近は「令和」または「R」と書けるようになりました。平成になりたては「昭和は遠くなりけり」と言っていたのですが、今シルバー大学の方々は99%が昭和生まれです。百歳時代と言われていますが「人生の幸福は健康」です。どう健康で生活するかは、そう簡単なことではありません。大事なことは今日一日に感謝して過ごすことだと思います。

年の初めです。大きくとも小さくともいいですから目標を持ちましょう。昨年ノーベル化学賞に輝いた吉野彰先生は、『目標に向かって努力すること』と話されていました。当たり前のような簡単なことのように思いますが、あきらめずに努力することは難しいことです。



とりあえず、三つ位目標を立ててみましょう。今日一日の目標・一か月・一年というように。私の一年前の目標を見ると、

①一日三人以上の人と話をする ②一日5000歩以上歩く
③漢検六級の練習をする(5年前に十級から始めたのです)。今年は五級です。今年もこれでいいかなと思うのです。もし付け足すなら、オリンピックを何か一つ生で観たいということです。でもマラソンは北海道にいつてしまいました。無理ですね。

皆様、今年も健康で一日一日を大切に過ごしましょう。

●絵手紙 A 教室 中島 愛子

ムーブ町屋のエレベーターを出ると前方にカラフルな絵手紙のお花畑が、という感じでした。さまざまな題材、色彩、描法、言葉に作者の思いや個性が溢れていたと思います。

絵手紙教室では、描く題材は各自で用意するのですが、私も使えそうな草花や絵手紙のサンプルなどを提示しています。今迄の例では、貝殻やガラスの浮玉、苗代苺などが人気でした。それらを描いた展示作品もあり、多少はお役に立ったかと思っています。



●俳句教室 田中 京

出品作品は主に今年度の句の中から自選句を提出していただき、相談の上決めました。それを短冊に墨書し、作句の動機や思いについて簡単なコメントを添えて提出するようお願いしました。皆さんのコメントを二枚のプリントにまとめ、作品展示の際、机に置きました。例年俳句を見に来て下さった方の中に、読んでもよくわからないという声があったからです。プリントは来場者のみならず、出品者の側にも説明の上で役に立ったようです。

●自分史教室 野口 和歌子

元号が令和に代わり、日本の新しい歴史の1頁が始まった年。自分史教室にも新しいエネルギーが時代から注がれて、自分の人生にまた1つ新しい人生の節を作り、その節からしっかりと更なる自分の人生を築いていきたい、そうした思いが教室一杯に溢れていました。学生時代、『人に歴史あり』というテレビ番組が好きで、毎週見ていましたが、今年の学園祭の皆様の展示は、正に『人に歴史あり』のテレビの放映を見ているようでした。



●華道教室 内藤 眞澄

ムーブ町屋4階の広い会場両側に生けられた多彩な花々の光景は、盛観でありました。華道の展示席はくじ引きで決めており、一年目の人も十数年目の人も隣り合う展示席もあり、よりよい作品に生けたいという思いが、一人ひとりの個性豊かな作品展示となりました。また、生花を生ける為開会式当日、会場で一時間以内に生けあげる皆さんのパワーに驚かされ、今年の成果が作品となりました。

●社会科見学教室 堀内 邦雄

祝・10周年の展示を行いました。10年の歴史は重く(約100箇所訪問)、なかなか思うように資料収集が出来ず、やや中途半端になってしまった感は否めませんでした。毎年、学生の協力によりメインに好評のリースを飾り、各訪問先の情報を集めてスッキリ、楽しく振り返ることが出来ました。

当教室は、新たな訪問先の思い出(感動・感激)づくりにチャレンジしつつ増々の充実を求めていきたいと思っています。今後共、ONE・TEAM力(ちから)を発揮し、GO!GO! ご協力ありがとうございました。

●源氏物語・文学散歩教室 中山 幸子

去る6月26、27日の京都文学紀行を中心に、二班に分かれて展示をしました。一班は、平等院・源氏物語ミュージアム・宇治上神社・宇治神社等。二班は、貴船神社・上賀茂神社・下鴨神社・野宮(ののみや)神社・竹林の道・伏見稲荷神社等。一、二班とも、色彩豊かな写真と的確な説明により、素晴らしい展示ができました。なお、当日の来場者に対する説明も、日頃の学習の成果を十分に発揮することができ、好評を博しました。

●何でも教室 高橋 建司

毎回受身の姿勢で受講している何でも教室ですが、学園祭では教室の感想文、そして「ちぎり絵」作品を展示しました。感想文によると、初めての映画鑑賞「ビルマの豎琴」が好評でした。前半だけで20数名の特別参加者があり、更に充実した教室を目指したいと思います。来年度1回目はオードリー・ヘップバーン主演「ローマの休日」を上映します。もう一つの教室として、受講を歓迎します。



●書道金曜教室 八嶋 セツ子

今年も共作したいという声が多く、百人一首を選びました。今教室で練習している「かな」を42名が一丸となって制作するのが目標です。最初は「書けない。出来ない」という声もありましたが、練習を重ねているうちに夢中になり、一人残らず参加しています。学園祭当日、展示された作品の中から自分が書いた歌を探し、見つけた時はとても感動したそうです。今年は、苦しみ・感動・希望も味わった楽しい学園祭でした。

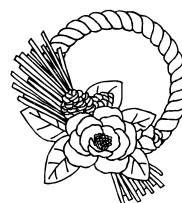
●硬筆教室 野口 和歌子 〈練習風景〉

学生の皆様がペンを執って練習を始めると、その素晴らしい集中力で、教室全体に心洗われる静寂が生まれます。皆様、本当に熱心に練習され、1字1字心を込めてお書きになるので、その上達も目覚ましく、人に感動を与える作品が出来上がっていきます。来年の学園祭の練習を今から始めている方もいらっしゃいます。そして、皆様仲が良く仲間を大切にされるので、教室は笑顔と温かい雰囲気一杯で、教室に行くのが毎回楽しみです。

🌸 令和元年度シルバー大学交歓会について 🌸

閉講・卒業式後の交歓会を、今年度も下記要領にて実施致します。
多数の方のご参加お待ちしております(教室ごとの申し込みになります)

1. 日時 3月18日(水) 午後1時~3時30分
2. 会場 サンパール荒川 3階小ホール
3. 会費 4,000円(食事・飲み物代含む)
4. 参加申し込み締め切り 1月31日(金)



◆◆◆◆◆ 12月の学園日誌 ◆◆◆◆◆

- 4日 常任理事会・役員会
(令和元年度学芸会・交歓会
令和2年度募集の件他)
- 16日 広報委員会
- 17日 令和2年度募集要項作成
- 17日 講師会
- 20日 令和2年度年間日程打ち合わせ
(生涯学習センター)
- 26日 シルバーだより 351号作成

※事務局だより※

1. 令和2年度受講生募集受付について

◆外歩き関係「下記4教科」を含む申し込みについて(新規希望者のみ)

①今と昔の歴史散歩 ②自然と小さな旅 ③社会科見学

④東京近郊ミニ散歩

受付日:2月7日(金) 時間:午後1時~3時

◆29教科「上記4教科以外」の募集 (土日祝日を除く)

受付日:2月10日(月) 時間:午前10時~午後3時

受付日:2月12日(水)~20日(木) 時間:午後1時~3時

(申し込み会場について)

生涯学習センター内です。(正面玄関に会場を掲示)

(費用について)

運営費については、複数の教科を受講されても1年間一律¥8,000です。

受講料は、1教科1年間5,000~7,000円です。

(申込用紙について)

「継続申込書」=1月の役員会終了後、地区班長が配付・・・在校生(白色)

「新入学申込書」=1月より玄関ポスト前に設置・・・・・・新入生(水色)

2. 令和2年度の開講教室の曜日・時間帯は下記のようにしております。

/=午前・午後の時間帯区分 ◎=午前と午後の授業あり

(月) ◎水彩画・水墨画 / 器楽・硬筆・何でも・フラダンス

(火) 歌声クラブ・書道火曜・◎陶芸・パソコン・ミニ散歩/ 自分史・日本の話芸

(水) 自然と小さな旅・社会科見学・料理 / 頭の体操・折り紙絵本・写真

(木) 絵手紙A・華道・◎朗読・輪踊り民舞 / 絵手紙B・おしゃれニット木曜・健康体操・俳句・源氏物語文学散歩

(金) 英語・書道金曜・おしゃれニット金曜 / 今と昔の歴史散歩・気功・茶道・パステル絵の具画 (土) 音楽 /

注記:上記に変更のある場合は、改めてお知らせ申し上げます。

年末年始のお休み:12月27日(金)~1月5日(日)

(事務所) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

ホームページ : <http://www.arakawa-silve.com>

室長・田原